

ようこそ私立幼稚園へ

神奈川県私立幼稚園連合会で発行している会報「神私幼」父母の会版を加盟園保護者の皆様にお届けします。



子ども達の明るい未来のために

神奈川県私立幼稚園父母の会連合会

会長 齋藤希絵

本年度、神奈川県私立幼稚園父母の会連合会を務めさせていただきます。齋藤希絵と申します。

各園の園長先生をはじめ、教職員の皆様、関係者の方々には、日頃より子ども達と真摯に向き合い、より良い幼児教育にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会への加盟園数は580園、総園児数は10万人を超えております。これは東京都について2番目の規模の団体となります。その大きな団体の父母の会の会長という大役を仰せつかり、最初はその重責に戸惑いましたが、他の地域の幼稚園のお母様方に接することができ、今はその出会いに感謝しております。常任委員の方々とは協力し合い、先生方にご指導いただきながら、皆様のお役に立てるよう、日々精進してまいります。

幼稚園での生活は、子ども達の心を育て、意欲、態度、基本的な生活習慣など、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる大変重要な時間であり、この時期だからこそできる経験を行うことは、将来充実した生活を送るうえで不可欠であります。そして、そのように子ども達を育てるのは、素晴らしい制度や教育、幼稚園だけでなく、第一に家庭だと思えます。その家庭での子育て・教育に協力していただくのが、幼稚園や地域、行政です。私達保護者はその自覚を持ち、子ども・子育てに携わる関係各所と連携を取り、それらの活動に積極的に参加し、努力することで子ども達一人ひとりを明るい未来へ導くことが出来るのではないのでしょうか。

父母の会連合会では、子ども達の幸福と父母自身の幼児教育に対する意識を高めるため、研修大会等を開催しております。また、就園奨励費充実に向けた教育費負担軽減に対する要望活動にも取り組んでまいります。

次世代を担う子ども達の限らない成長のために、皆様と一緒に楽しく活動していきたいと思っておりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



子どもは子どもの中で育つ

公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

会長 小澤俊通

4月にお子様が入園・進級して、9ヶ月が過ぎました。大人にとっても新しい世界に入る事は緊張の連続です。子ども達は小さな心で一日一日を乗り越え、今では幼稚園の中で伸び伸びと過ごしていることでしょうか。それは何と素晴らしい事ではないのでしょうか。人生のスタートラインに立ち、力強く歩んでいる子ども達に大きな拍手を送りたいと思います。

さて、神奈川県内には約720の幼稚園があり、その9割が私立幼稚園です。さらに在園している園児の92%以上が私立幼稚園の園児です。つまり、県内の幼児教育は、ほぼ私立幼稚園が担っていると言っても過言ではありません。

保護者の皆様は、それぞれの家庭の教育観とお子様の姿に合わせて、通われる私立幼稚園を選ばれたことでしょうか。

幼稚園の設置基準では、クラス数に合わせた「園庭の広さ」が義務づけられています。満3歳を過ぎると、子どもの活動範囲は大きく広がります。十分に屋外で体を動かすには、「園庭」が必要です。ロバート・フルガムが「人生の全ては幼稚園の砂場で学んだ」と著書に記したように、どのような教育環境を子ども達に与えるかは、保護者の責任でもあります。しかし、そのような教育環境を支える保護者の経済的な負担は決して軽いものではありません。将来のためにも、全ての子ども達に最善の利益を与えるべく、「幼児教育無償化」を目指して、共にスクラムを組んでまいりましょう。

また、文部科学省の調査で、幼稚園に通うご家庭の42%は母親も仕事を持っている事がわかりました。母親の働き方は様々ですが、今の社会では「働いていても幼稚園へ」の流れは自然のものとなりました。県内の90%以上の幼稚園が「預かり保育」を実施しており、その充実にも努めています。お子様との時間を大切にしながら、幼稚園という良質な幼児教育を実感して頂ければ幸いです。

やがて子ども達は成長するにつれ、親から離れて自立していきまします。今は大変でも、後で振り返ってみると、「子育て」の時間はそれほど貴重であったか気づかれる事でしょう。

どうぞ、「子どもは子どもの中で育つ」ことを信じて、毎日の子育てを楽しんで下さい。

これからも、私立幼稚園を応援して下さることを、心からお願い申し上げます。

神奈川県私立幼稚園父母の会連合会の委員総会が6月16日にながわようちえん会館会議室で開催され、平成29年度常任委員が右記のとおりに出選されました。よろしくお願いたします。



平成29年度 父母連常任委員名簿

役職	氏名	園名(協会)
会長	齋藤希絵	津田山幼稚園(川崎)
副会長	山根マキ	川崎協立幼稚園(川崎)
副会長	飯田妙子	綾瀬ゆたか幼稚園(相和)
庶務	中川めぐみ	大船カトリック幼稚園(鎌倉)
庶務	鈴木繁美	まきが原幼稚園(横浜)
会計	荒井多恵子	潮田幼稚園(横浜)
委員	ジリリさおり	樽町白梅幼稚園(横浜)
委員	長瀬純子	友愛幼稚園(小田原)
監事	石上裕子	森が丘幼稚園(横浜)

目標達成・夢に対する 行動の明確化と思考法

講師
武田美保
(シンクロスイマー)



澄みわたる秋空の下、神奈川県私立幼稚園父母の会連合会研修大会が、県内全域より数多くの皆様にお集まり頂き、神奈川県立青少年センターにて開催されました。

はじめに主催者より「子どもを取り巻く厳しい状況の中、幼児教育の無償化への活動、家庭・幼稚園・地域社会が連携して子どもたちを守り育てていく環境づくり」に向けた力強い挨拶があり、ご来賓の県民局長・河合宏一様を始め県議会議長・佐藤光様より、今日の幼稚園教育に対するご理解あるお言葉と共に「更なる子育ての拡充を！」とご挨拶を頂きました。改めて私たちの子育てには、私たち保護者だけでなく、多くのご支援とご協力があって成り立っているものだと認識し感謝致しました。

開会式終了後にアテネオリンピックの映像が流れ、日本を代表するシンクロスイマー、世界選手権・オリンピックメダリストであり、肥満予防健康管理士等マルチに活躍しながら、現在2児の母でもある武田美保先生による講演「目標達成・夢に対する行動の明確化と思考法」が始まりました。美しい立ち振る舞いにもかかわらず、親しみある話に釘付けになりました。21年間のシンクロナイズドスイミング生活の中で壁や分岐点に遭遇した時に、親からの言葉、コーチからの有難いお言葉、そして自分がどの様に乗り越え、目標達成したかをお話し下さいました。

シンクロを始めたきっかけは、家から歩いて1分の所にあるスイミングスクールに通っていて、小学2年生の春、シンクロのコーチから見学に誘われた事でした。シンクロを始めた時は身体が固く、まず体操からでした。私は何事にも「自分はできない!」「できない事はやろうとしない」子でした。しかしシンクロを行っていく中で、「できなくても恥ずかしくない!」という後押しや、褒めてもらえることで、没頭することの楽しさを感じるようになりました。6年生の時ソウルオリンピックが開催され、その中で活躍していた

選手を見て「カッコいい」と思い、「8年後オリンピックに出場する!」という目標が見えました。

後に恩師となる井村雅代先生のマンツーマン指導を受ける機会がありましたが、先生のおっしゃることが全く出来ず、「オリンピックも無理じゃないか?」と言われましたが、日課であった母との会話で気持ちを回復することができました。私にとって井村先生は明確な目標を言ってくださり、母親はその時の消化しきれない感情やコーチの考えなどを一緒に考えてくれる存在でした。中学生となり井村先生のクラブに入り、先輩との関係に悩む毎日を送りましたが、母親には絶対知られたくありませんでした。しかし、母は気付いていて2つの答えを教えてくださいました。1つ目は「どんな立場になっても一生懸命」「周りから応援したくなる」という謙虚さ。2つ目は「ダントツに上手くなればいい」と聞き、考え方を変えた時、気持ちがガラツとかわり、先輩との関係も乗り越えることが出来ました。

3大会もオリンピックに出場したのは、やり終えた時の達成感を感じることが出来なかったためでした。1大会目のアトランタオリンピックは出場を目標としていたため、出場が決まった時に目標達成してしまい、練習に集中できず思っていた演技ができませんでした。2大会目のシドニーはデュエットで足がぶつかり心残りになってしまいました。3大会目のアテネで自分自身最高の演技が行え、達成感を感じることが出来、井村先生より「自分を越えたね!」と言葉を頂きました。目標達成するためには行動と共に家族や先生のサポートに加えて、自分を乗り越える力が大切とお話して下さいました。

私はこの講演を聞いて、自分も子どもが話しぶりに気づいてあげたり、感じ取ったり、一緒に考えたりできるような母親でありたいと強く思いました。今研修大会で多くの事を学び、感じながら、今後の子育てに活かしていきたいと思いました。この機会に感謝すると共に、今後の子どもたちと過ごす時間にお役立っていただければ幸いです。

神奈川県私立幼稚園父母の会連合会 副会長 飯田 妙子



教育相談事業



こんにちは。神奈川県私立幼稚園連合会で教育相談を担当しております臨床発達心理士の鈴木敦子と申します。

お子さんは毎日楽しそうに幼稚園に通ってらっしゃいますか? 朝にかぎっておなかや頭が痛くなる、ぐずぐずする、靴下やズボン・スカートをはきたがらないなどないでしょうか?

また、どうも生活リズムが整わない、寝付くのが9時過ぎになってしまう、決まったものしか食べないなどないでしょうか? あるいは幼稚園でのお友達関係で気になることはありませんか?

子どもに直接尋ねても要領を得ません。大したことはないと思っても気になれば悩み事になります。いろいろなことが大変です。

お電話かホームページからご連絡ください。一緒に具体的な対応方法を考え、提案したいと思います。

●実施曜日 電話、面談による相談
(面談による相談は「ようちえん会館」にて行います。)
毎週 火曜日 10:00~12:00
毎週 木曜日 14:30~16:30
巡回相談及び講演 金曜日(要相談)

●形態 教育相談に係る講演および幼稚園への出張相談、及び電話相談、面談。

●相談費用 無料

●相談申込 電話またはホームページから、神奈川県私立幼稚園連合会事務局へ申込みください。

TEL. 045-440-3210

●ホームページ
<http://www.shinshiyu.com/education.html>

